

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

1/5

製 品 名 雪印珪石 80-150

会 社 : 丸釜釜戸陶料株式会社
住 所 : 岐阜県瑞浪市釜戸町3115-2
担 当 部 門 : 品質保証部門
担 当 責 任 者 : 富本 佳佑
T E L : 0572-63-2311
F A X : 0572-63-2399
作 成 年 月 日 : 2014年05月14日
改 訂 年 月 日 : 2021年12月01日

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

: 爆発物 分類対象外
: 可燃性ガス 分類対象外
: エアゾール 分類対象外
: 酸化性ガス 分類対象外
: 高压ガス 分類対象外
: 引火性液体 分類対象外
: 可燃性固体 区分外
: 自己反応性化学品 分類対象外
: 自然発火性液体 分類対象外
: 自然発火性固体 区分外
: 自己発熱性化学品 区分外
: 水反応可燃性化学品 区分外
: 酸化性液体 分類対象外
: 酸化性固体 分類できない
: 有機過氧化物 分類対象外
: 金属腐食性化学品 分類できない
: 鈍性化爆発物 分類できない

健康有害性

: 急性毒性（経口） 分類できない
: 急性毒性（経皮） 分類できない
: 急性毒性（吸入：ガス） 分類対象外
: 急性毒性（吸入：蒸気） 分類対象外
: 急性毒性（吸入：粉塵） 分類できない
: 急性毒性（吸入：ミスト） 分類できない
: 皮膚腐食性・刺激性 分類できない
: 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 分類できない
: 呼吸器感作性 分類できない
: 皮膚感作性 分類できない
: 生殖細胞変異原性 区分2
: 発がん性 区分1A
: 生殖毒性 分類できない
: 特定標的臓器毒性（単回暴露） 分類できない
: 特定標的臓器毒性（反復暴露） 区分1（呼吸器系、免疫系、腎臓）
: 誤えん有害性 分類できない


環境有害性

: 水生環境有害性 短期（急性） 区分外
: 水生環境有害性 長期（慢性） 分類できない
: オゾン層への有害性 分類できない

安全データシート

2/5

ラベル要素

絵表示又はシンボル	: 健康有害性	危険有害性情報 (絵表示)
注意喚起語	: 危険	
危険有害性情報	: 1: 遺伝性疾患のおそれの疑い : 2: 発がんのおそれ : 3: 長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害(呼吸器系、免疫系、腎臓)	
注意書き	: 【安全対策】 使用前に取扱い説明書を入手すること (SDS) 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと 粉じんを吸入しないこと 取扱い後はよく手を洗うこと この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること : 【救急処置】 暴露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること 気分が悪い時は、医師の診断、手当を受けること : 【保管】 施錠して保管すること : 【廃棄】 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること	

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	: 単一製品
化学名	: 石英
成分及び含有量	: 石英 99.0%以上
化学式又は構造式	: SiO ₂
官報公示整理番号(化審法)	: 化審法:(1)-548
CAS No	: 14808-60-7
TSCA No	: CAS Noと同じ
EINECS No	: 238-878-4
ECL No	: KE-29983
K-REACH	: 別表1-174
中国 現有化学物質名録	: CAS Noと同じ

4. 応急措置

吸引した場合	: 被災者を新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の手当、診断を受けること
皮膚に付着した場合	: 皮膚を速やかに洗浄すること
目に入った場合	: 水で数分間注意深く洗うこと 医師の手当、診断を受けること
飲み込んだ場合	: うがいを行う。医師の手当、診断を受けること
最も重要な徴候及び症状	: 吸入した場合: 咳

5. 火災時の措置

消火剤	: この製品自体は、燃焼しない
-----	-----------------

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	: 防塵マスクを着用し、粉塵のでないように注意する
環境に対する注意事項	: 上下水に流さないこと
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: 集塵機で除去、土石廃棄物と同等な廃棄とする

安全データシート

3/5

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意

- 技術的対策 : 局所排気する 防塵マスクを着用する
- 注意事項 : 粉塵の発生防止
- 安全取扱い注意事項 : 防塵マスク、安全ゴーグル、手袋等の保護具を着用し、粉じんを吸入したり、眼に入らないようにしたり、皮膚に付着しないようにすること

保管上の注意

- 適切な保管条件 : 高温多湿は避け、風雨の影響のない屋内保管とする
- 安全な容器包装材料 : 完全密封されるものを推奨する

8. 暴露防止及び保護処置

設備対策

局所排気、集塵、全体換気設備

管理濃度

: 0.025mg/m³

許容濃度（暴露限界値、生物学的暴露指標）

日本産業衛生学会（2021年版）

: 吸入性結晶性シリカ：0.03mg/m³ 吸入性粉塵

ACGIH（2015年版）

: TLV-TWA 0.025mg/m³ A2

保護具 呼吸用保護具

: 防塵マスク

目の保護具

: 安全ゴーグル

手の保護具

: 一般作業用手袋

皮膚及び身体の保護具

: 一般作業着

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

外観

: 白色粉末

臭い

: 無臭

pH

: 水に分散させた場合、6～8

沸点

: 2,230℃

融点

: 1,710℃

引火点

: 不燃性

爆発特性

: データなし

蒸気圧

: 10mmHg (1732℃) [換算値1333Pa (1732℃)]

比重（密度）

: 2.6g/cc

溶解性

: 水に不溶解

n-オクタン-1-オール/水分配係数

: データなし

自然発火温度

: 不燃性

分解温度

: データなし

10. 安全性及び反応性

安定性

: 常温、常圧において安定

反応性

: 強酸、フッ化水素と反応する

避けるべき条件

: 高温多湿下におかない

危険有害な分解生成物

: 該当なし

安全データシート

4/5

11. 有害性情報	
急性毒性	: 経口：分類に適したデータが見つからず、データ不足のため分類できない 経皮：データなし 吸入（粉塵）：データなし
皮膚腐食性・刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: 眼刺激性を表す記載があるが、裏付けとなるデータが見つからずデータ不足のため分類できない
呼吸器感作性と皮膚感作性	: 呼吸器感作性：データなし 皮膚感作性：データなし
生殖細胞変異原性	: In vivoでは、気管内注入によるラット肺胞上皮細胞を用いたhprt遺伝子突然変異試験で陽性、投与方法は不明であるが、マウス肺組織のhprt遺伝子突然変異試験で陰性、腹腔内投与によるマウス小核試験で陰性、ばく露方法は不明ながら、ヒトリンパ球の染色体異常試験、姉妹染色分体交換試験で陽性、ラット肺、末梢血を用いた酸化DNA傷害試験で陽性又は陰性、ラット肺上皮細胞のDNA切断試験で陽性である。In vitroでは、哺乳類培養細胞の遺伝子突然変異試験で陽性、陰性の結果、哺乳類培養細胞の小核試験で陽性、陰性の結果、染色体異常試験、姉妹染色分体交換試験で陰性である。以上より、ガイダンスに従い、区分2とした。なお、本物質の遺伝毒性は、当該物質からの、あるいは当該物質による炎症細胞からの活性酸素種に起因すると考えられる
発がん性	: IARC68（1997）は1、NTPはK、産衛学会勧告は1に分類しており、区分1Aとした。IARC グループ1（ヒトに対して発がん性がある）
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	: データ不足のため分類できない
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	: Priority1文書に、ヒトにおいて呼吸器系、免疫系、腎臓に影響を及ぼすとの記述があり、区分1（呼吸器系、免疫系、腎臓）とした。
吸引性呼吸器有害性	: データなし
12. 環境影響情報	: データなしのため分類できない
13. 廃棄上の注意	: 一般土石廃棄物と同じ
14. 運送上の注意	
国連分類	: 国連分類及び国連番号にて危険物に該当しない
国連番号	: なし
海洋汚染物質	: 非該当
国内規制	: 陸上、海上、航空規制に該当しない
特別の安全対策	: 輸送に関しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない
15. 適用法令	
労働安全衛生法	: 労働安全衛生法五十七条一～三、 施行令第十八条の一別表第九 政令番号第165号の2 表示等、文書の交付、及び化学物質の有害性調査 粉じん障害防止規則
じん肺法	: 法第2条 施行規則第2条別表粉じん作業
PRTR法	: 該当なし
毒劇法	: 該当なし
外為法	: 「輸出貿易管理令別表第一:リスト規制」 対象外 「輸出貿易管理令別表第一:キャッチオール規制」 該当 但し、「インフォーム要件」「客観要件」に当たらない為、輸出許可不要

16. その他の情報

参考文献

許容濃度等の勧告 - 日本産業衛生学会 (2021)

日本工業規格 JIS Z7253

安衛法化学物質 (化学工業日報社)

安全衛生情報センター

(SIDS (2013), CICAD 24 (2000)、DFGOT vol. 14 (2000), IARC 68 (1997))

(SIDS (2013), IARC 100C (2012))

- ・本SDS記載情報は、弊社の知見の及ぶ限りの情報であり、全ての分野における情報を確実に把握しているとは
いえない。よって絶対値ではなく、本書にていかなる保証をみなすものではない。
 - ・本SDSは、材料について適用されるものであり、材料が加工、処理又は他の物と混合された場合は、本SDSの
適用範囲を逸脱することとなる。よって以降の安全性、危険性情報においては、使用前に事前調査をした上で
各使用者の責任において使用頂きたい。
 - ・本SDSの内容は、新たな情報を弊社が知り得た時点で順次更新を行う。
 - ・本書の記載事項は、納入仕様、保証事項を規定したものではありません。
-